



5 月期相場概況

5 月期の日経平均株価は約 694 円上昇した。期中の高値は期末 5/29 の終値 9,522 円、安値は期初 5/1 の始値 8,828 円。

5 月期の日経平均は、前期末の調整直後の動きからスタートとなった。祝日前の 4/28 に海外夜間先物の下落を受ける形で日経平均は 8,500 円を割り込む動きとなり、調整局面入りかと思われたが、祝日の間海外が堅調であったことで、底堅さを確かめる形となり、日経平均は再度上昇を開始し、GW 前の 5/1 に大台の 9,000 円台を回復、GW 明けは連休中の海外高を受けて続伸し、年初来高値を更新する形で 5 月 SQ は 9,433 円で 3 期連続で高値 SQ となった。その後は、9500-9250 での狭い範囲での揉み合い相場が続いた。GM 問題の決着が迫る中、一旦売りが出やすい形となり 5/18 には一時 9,000 円の大台を割り込む動きも見せたが、その後の NY 市場が堅調だったことで、日経平均は 8,000 円台に入ることなく再び上昇を開始し、節目の 9,500 円を超えたところで今期を終えた。

リンカーン・インヴェストメント株式会社